



はじめに

この章では、このマニュアルの目的、対象読者、構成、および表記法について説明します。内容は、次のとおりです。

- 「目的」 (P.xxvii)
- 「対象読者」 (P.xxvii)
- 「マニュアルの構成」 (P.xxviii)
- 「関連資料」 (P.xxviii)
- 「表記法」 (P.xxix)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.xxx)
- 「シスコ製品のセキュリティ」 (P.xxx)

目的

このマニュアルでは、Cisco Unified Communications Manager (旧称 Cisco Unified CallManager)、配置モデル、および関連する Management Information Base (MIB; 管理情報ベース) の概要について説明します。また、サービス プロバイダーが自身のネットワークに実装するマネージドサービスの syslog、警告、およびアラームについても説明します。このマニュアルでは、Simple Network Management Protocol (SNMP; 簡易ネットワーク管理プロトコル) などの基本的な概念、および Real-Time Monitoring Tool (RTMT; リアルタイム モニタリング ツール) などの Cisco Unified Serviceability の機能について概説します。

対象読者

このマニュアルでは、サービス プロバイダー ネットワークのインストール、アップグレード、および保守を担当する管理者用の情報を提供します。読者は、Cisco Unified Communications Manager および Cisco Unified Communications Manager Business Edition 5000 について理解している必要があります。Cisco Unified Communications Manager のマニュアルやその他の関連技術については、「[関連資料](#)」 (P.xxviii) を参照してください。

マニュアルの構成

次の表では、このマニュアルの章の概要を示しています。

章	説明
第 1 章「概要」	SNMP、MIB、およびサービサビリティの機能を実装するために理解しておく必要がある概念について説明します。
第 2 章「新規情報および変更情報」	Cisco Unified Communications Manager リリースでの新規情報および改訂情報について説明します。
第 3 章「Cisco Unified Communications Manager システムの健全性の管理およびモニタリング」	Cisco Unified Communications Manager サーバの管理方法およびモニタ方法について説明します。
第 4 章「簡易ネットワーク管理プロトコル」	SNMP のバージョンについて説明し、トラブルシューティングのヒントをいくつか示します。
第 5 章「Cisco Unified Real-Time Monitoring Tool のトレース機能、PerfMon カウンタ機能、およびアラート機能」	Cisco Unified リアルタイム モニタリング ツール、デフォルトのアラーム、PerfMon カウンタ、トレース収集、およびその他のトラブルシューティング ツールについて説明します。
第 6 章「Cisco Unified Serviceability のアラームと CiscoLog メッセージ」	Cisco Unified Serviceability のエラー メッセージおよび CiscoLog メッセージ形式について説明します。
第 7 章「シスコ管理情報ベース」	Cisco MIB およびトラブルシューティングのヒントに関連する各機能について説明します。
第 8 章「業界標準の管理情報ベース」	トラブルシューティングのヒントに関連する各機能を含む、業界標準の MIB について説明します。
第 9 章「ベンダー固有の管理情報ベース」	トラブルシューティングのヒントに関連する各機能を含む、ベンダー固有の MIB について説明します。

関連資料

この項では、Cisco Unified Communications Manager、Cisco Unified IP Phone、および Cisco Unified Serviceability に関する情報が記載されているマニュアルの一覧を示します。マニュアルへのリンクは、http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html にあります。

- Cisco Unified Communications Manager : Cisco Unified Communications Manager のインストールおよび設定に関するマニュアルのセット。Cisco Unified Communications Manager のインストールおよび設定に関するマニュアルについては、『*Cisco Unified Communications Manager Documentation Guide*』を参照してください。次のようなマニュアルの情報が記載されています。
 - 『*Cisco Unified Communications Manager Administration Guide*』
 - 『*Cisco Unified Communications Manager System Guide*』
 - 『*Cisco Unified Communications Manager Features and Services Guide*』
- Cisco Unified IP Phones and Services : Cisco Unified IP Phone のインストールおよび設定に関するマニュアルのセット。

- Cisco Unified Serviceability : Cisco Unified Serviceability 内のマネージド サービスの保守に関するマニュアルのセット。マニュアルの全リストについては、『[Cisco Unified Communications Manager Documentation Guide](#)』を参照してください。次のようなマニュアルの情報が記載されています。
 - 『Cisco Unified Serviceability Administration Guide』
 - 『Cisco Unified Communications Manager Call Detail Records Administration Guide』
 - 『Cisco Unified Communications Manager CDR Analysis and Reporting Administration Guide』
 - 『Cisco Unified Real-Time Monitoring Tool Administration Guide』
 - 『Cisco Unified Reporting Administration Guide』
 - 『Command Line Interface Reference Guide for Cisco Unified Communications Solutions』
 - 『Disaster Recovery System Administration Guide for Cisco Unified Communications Manager』

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
boldface フォント	コマンドおよびキーワードは、 ボールド体 で表します。
<i>italic</i> フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で表します。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{ x y z }	必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を含まない文字列です。文字列には引用符を含めないでください。引用符があると、その引用符は文字列の一部とみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで表します。
boldface screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 ボールド体の screen フォントで表します。
<i>italic screen</i> フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体の screen</i> フォントで表します。
→	この矢印は、例の中の重要な行やテキストを強調するためのものです。
^	^ 記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。

注意事項は次のように表します。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ワンポイントアドバイスは、次のように表しています。



ワンポイントアドバイス

時間を節約する方法です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。

ヒントは、次のように表しています。



ヒント

便利なヒントです。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

シスコ製品のセキュリティ

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザーは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

シスコの暗号化製品を管理する米国の法律の概要については、

<http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html> で参照できます。

さらに詳しい情報が必要な場合は、export@cisco.com 宛てに電子メールでお問い合わせください。